

国内で**麻しん（はしか）**の感染事例が増えています

2024年1月1日から3月10日まで、全国で11名の麻しん患者が報告されています。

（群馬県では3月19日現在まで、麻しん患者の報告はありません）



◆ どんな病気？

麻しんウイルスによって引き起こされる感染症です。
近年、感染者は子供よりも成人に多い傾向があります。

感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。

感染経路：空気感染（**手洗い・市販のマスクで予防できない**）、飛沫感染、接触感染

潜伏期間：約10～12日間。発症前1～2日から発しん出現後4～5日までは周囲に感染させるおそれがあります。

症状：高熱、発しん、せき、鼻水、目の充血など

合併症：肺炎、中耳炎、まれに脳炎など、**最悪の場合死に至ることもあります。**
ごくまれに麻しんにかかってから7～10年後に知的障害や運動障害を引き起こし死に至る「亜急性硬化性全脳炎」を発症することもあります。

◆ 予防方法は？

2回の予防接種で免疫をつけることが有効な予防方法です。

定期接種の対象者は予防接種をおすすめしています。

また、予防接種歴のない方、あるいは海外に行く方で2回接種をしていない場合は抗体検査を検討してください。



※1歳児と小学校入学前の1年間（定期予防接種対象者）は無料で予防接種を受けられます。

※定期接種対象外でも、麻しんにかかったことがない、予防接種を受けたことがないという場合は、自費で抗体検査・予防接種を受けることができます。

かかりつけ医にご相談ください。

！！麻しんを疑う症状が出たら！！

- ・医療機関を受診する場合は、**必ず事前に電話**をして受診方法を確認し、指示に従って受診しましょう。
- ・受診の際は、公共交通機関の利用は避けましょう。
- ・他の人に感染させないように、不要不急の外出は避けましょう。

★麻しんについての詳しい情報はこちら
（群馬県ホームページ：麻しん（はしか）に注意しましょう）
<https://www.pref.gunma.jp/page/3309.html>



*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター（群馬県衛生環境研究所）

TEL: 027-232-4881

E-mail: kansenseigyo-c@pref.gunma.lg.jp